

第1号議案資料 特定非営利活動法人 認知症の人とみんなのサポートセンター  
2022年度活動報告

I. 事業期間

(2022年4月1日～2023年3月31日)

II. 事業の実施状況

1. 若年性認知症の人と家族を支援する事業

【事業名】若年性認知症の人のための生きがいづくり

【内容】タックプログラムの継続、くるみボタン、公園掃除、散歩

2015年度よりタックの事業を開始

2019年度より、助成金を受けずに

実施

タック参加人数

(人)

年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
回数/年	76	117	169	170	171
本人人数	296	549	846	877	963
本人(平均)	3.89	4.69	5.01	5.16	5.63

2020年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催日数	2	0	9	8	8	8	14	12	11	7	0	11	90
人数													0
本人	10	0	61	64	72	59	97	76	72	43	0	41	595
家族	0	0	2	3	9	9	17	17	16	7	0	9	89
その他	1	0	0	2	3	1	12	12	1	0	0	0	32
合計	11	0	63	69	84	69	126	105	89	50	0	50	716
平均	5.5	0	7	8.6	10.5	8.6	9.0	8.8	8.1	7.1	0.0	4.5	8.0
2021年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催日数	4	0	3	9	2	4	9	10	7	7	8	7	70
人数													0
本人	20	0	16	48	6	11	48	57	44	38	30	33	351
家族	0	0	0	3	0	0	3	3	4	3	0	4	20
その他	1	0	0	1	0	0	4	2	1	0	4	1	14
合計	21	0	16	52	6	11	55	62	49	41	34	38	385
平均	5.3	0	5.8	5.8	3.0	2.8	6.1	6.2	7.0	5.4	3.8	4.7	4.7
2022年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催日数	8	13	12	12	16	13	12	13	12	12	12	13	148
人数													
本人	54	81	76	81	83	64	67	75	64	61	67	72	845
家族	4	10	14	14	11	11	13	12	13	8	12	15	137
その他	4	3	7	5	1	0	2	3	1	1	3	6	36
合計	62	94	97	100	95	75	82	90	78	70	82	93	1018
平均	7.8	7.2	8.1	8.3	5.9	5.8	6.8	6.9	6.5	5.8	6.8	7.2	6.9

2020年はコロナ感染予防のため5月、2月は休み、6月～9月までは週2日、10月は週4日、11月～3月は週の前半を2グループに分け実施。1日16人参加の日もありました。

2021年度は、4月から週2日午前のみ開催。1日最も多い日で8人でした。

2022年度は開催日数は増え、5月から週3日行うことができるようになり、昨年度の2倍の日数実施した。

平均参加人数は、6.9人と2021年度の4.7人より増えたが、2020年度の8人より少なかった。

タックを必要としている人はいるが、2020年よりも他のサービスを利用できるようになってきているのではないかと考えられる。

【日時】 2022年4月1日～2023年3月31日  
【会場】 事務所及び、スタジオ、野外等  
【対象者】 認知症の本人、家族、専門職など  
【収入】 450,960円（タックより寄付450,960円）  
【支出】 450,960円（給与手当437,500円、交通費13,460円）

【事業名】 With コロナ時代の若年性認知症者の新活動スタイルの構築（ファイザー助成事業）  
【内容】 検討委員会、交流会、すみれの会、当事者の社会参加、メッセージ発信、サポーター養成  
【日時】 2022年4月1日～2022年12月31日  
【会場】 事務所、ドーンセンター、野外など  
【対象者】 認知症の本人、家族、専門職など  
【収入】 1,738,342円（助成金（ファイザー2022年1,738,254円+NPO88円）  
【支出】 1,738,342円（謝金1,062,924円、アルバイト賃金210,000円、交通費113,420円、  
消耗品費96,087円、印刷費120,989円、会場費100,300円、通信費34,622円）

【事業名】 アート&トーク(社協助成事業)  
【内容】 アート&トークの実践  
【日時】 2022年4月1日～2023年3月31日 アート&トーク24回実施  
【会場】 事務所及び、フロイデ  
【対象者】 認知症の本人、家族、専門職など  
【収入】 370,835円（社協助成金225,000円、参加費76,100円、ボランティア保険9,500円、NPO60,235円）  
【支出】 370,835円（謝金267,267円、賃借料54,900円、交通費24,480円、消耗品146,668円、損害保険料9,500円）

【事業名】 女性の若年性認知症の人のための会  
【内容】 すみれの会  
【日時】 2021年4月～2022年12月 月1回 第三木曜日8回実施 延べ人数36人平均4.5人  
2023年1月～3月 月1回 第四木曜日 2回実施 2回実施 延べ人数8人 平均4人  
【会場】 事務所  
【対象者】 若年性認知症の女性、家族、専門職など  
【収入】 2022年12月までファイザー助成事業に含む、  
23,974円 2023年1月～3月 （参加費4,000円 NPO19,974円）  
【支出】 2022年12月までファイザー助成事業に含む、  
23,974円 2023年1月～3月 （謝金22,274円、交通費1,700円）

【事業名】言語療法

【内容】言語療法 1～4人/回 1年間13回 のべ33人

【日時】2022年4月1日～2023年3月31日

【会場】事務所

【対象者】言語療法を必要とする認知症の本人、家族

【収入】 59,251円 (NPO59,251円)

【支出】 59,251円 (謝金36,751円、交通費22,500円)

【事業名】習字

【内容】習字 1～4人/回 1年間10回

【日時】2022年4月1日～2023年3月31日

【会場】事務所

【対象者】習字に参加したい認知症の本人、家族

【収入】 59,251円 (NPO59,251円)

【支出】 59,251円 (謝金33,410円、交通費22,500円)

【事業名】「タック」メンバーによる当事者相談 タックドア

【内容】「タック」メンバーによる当事者相談 5～7人/回 1年間11回実施 延べ参加人数70人

【日時】2022年4月1日～2023年3月31日

【会場】事務所

【対象者】認知症の本人、家族、専門職など

【収入】 0円

【支出】 0円

【事業名】ピアサポート活動支援事業 (大阪府委託事業)

【内容】支援者研修、認知症の本人交流会のサポート

【日時】2022年4月1日～2023年3月31日

【会場】事務所、各所

【対象者】認知症の本人、家族、専門職など

【収入】 261,970円 (大阪府委託事業261,000円、NPO970円)

【支出】 261,970円 (謝金167,050円、賃金76,500円、交通費10,420円、賃借料8,000円)

【事業名】アートワーク展

【内容】アートワークの作品展を行う

【日時】2022年9月2日、3日

【会場】β HONNMACHIBASHI 大阪市中央区本町橋4-8

【対象者】認知症の本人、家族、専門職など

【収入】 352,573円 (タックより寄付352,573円クラウドファンディング分)

【支出】 352,573 円（賃金 111,400 円、交通費 8,510 円、運搬費 30,460 円、賃借料 132,200 円、消耗品費 67,403 円）

## 2. 認知症や介護に関する研修・研究事業

【事業名】「プラス思考終活」と「保険」

【内容】知りたいけど後回しになってしまっている「終活」と「保険」について考えてみる

【日時】 2022 年 4 月 14 日、28 日

【会場】 オンライン

【対象者】 認知症の本人、家族、専門職など

【収入】 11,137 円（会員のみ提供、NPO11,137 円）

【支出】 11,136 円（謝金 11,136 円）

【事業名】 研修「認知症の人の働くを考える 企業とともに」 勉強会 報告会

【内容】 認知症の人の働くことについて考え、一緒に考えてくれるサポーターを作る その後の勉強会

【日時】 研修 2022 年 6 月 11 日 勉強会 10 月 17 日 報告会 12 月 16 日

【会場】 オンライン

【対象者】 認知症の本人、家族、専門職など 研修 55 人 勉強会 22 人 報告会 22 人

【収入】 ファイザー助成事業に含む

【支出】 ファイザー助成事業に含む

## 3. 認知症の相談事業

【事業名】 大阪府若年性認知症支援コーディネーター事業（大阪府委託事業）

【内容】 若年性認知症の本人や家族を支援するためのコーディネーターの配置により、支援をよりスムーズに行えるようにする。

【場所】 大阪府内

【日時】 2022 年 4 月～2023 年 3 月

【対象者】 本人、家族、地域包括支援センター職員など

【収入】 3,632,117 円（大阪府委託費 3,632,000 円+NPO117 円）

【支出】 3,632,117 円（賃金 1,338,150 円、謝金 2,116,000 円、交通費 9,800 円、通信費 137,013 円、消耗品 31,154 円）

2016 年度より若年性認知症支援コーディネーター事業の委託を受ける。2022 年度で委託終了となる。

	2020年度	2021年度	2022年度
新規件数	72	95	94 件
継続件数	546	983	829 件

  

相談手段	2020年度	2021年度	2022年度
電話	245	310	303 件
メール	239	516	444 件
来所相談	53	63	46 件
訪問相談	63	155	117 件
会議	2	3	1 件
同行	16	19	10 件
オンライン	—	12	1 件
郵送	—	—	2 件
総相談のべ件数	618	1078	923 件

【事業名】 大阪市若年性認知症支援強化事業（大阪市委託事業）

【内容】 若年性認知症の本人や家族を支援するために認知症地域支援推進員等を支援することにより、大阪市の若年性認知症支援が円滑に行えるようにする。

【場所】 大阪市内

【日時】 2022年10月～2023年3月

【対象者】 認知症初期集中支援チーム、認知症地域支援推進員、地域包括支援センター職員など

【収入】 4,532,530円（大阪市委託費）

【支出】 4,514,336円（賃金847,250円、謝金2,834,360円、交通費75,290円、通信費112,557円、消耗品157,690円、備品272,943円、印刷費205,150円）

#### 4. 認知症の家族会支援事業

【事業名】 前頭側頭型認知症

【内容】 前頭側頭型認知症の家族のつどいを行う場を提供する。

関西を中心とした若年性認知症の家族会と協力し、情報を交換できるようにする。

【場所】 当法人の事務所1階

【日時】 3ヶ月に1回、第3火曜日に4回実施、

【参加者】 のべ12人参加、スタッフ1～2人

【収入】 0円 【支出】 0円

【事業名】 若年性認知症等の家族会支援事業

【内容】 タック、愛都の会、日々草の会合同交流会

【日時】 ファイザー助成事業

2022年4月1日～2022年12月31日 月1回実施

独自予算

2023年1月1日～2023年3月31日 月1回実施

【会場】 事務所、YMCA、ドーンセンター、中之島美術館など

【対象者】 認知症の本人、家族、専門職など

【収入】 ファイザー助成事業に含む

【支出】 ファイザー助成事業に含む